

好きな本をじっくり読み、自分のおススメ本を紹介…

『子ども読書の日』の取組を行いました!

5月6日の1,2校時、「子ども読書の日」の取組を全学年で行いました。「子ども読書の日」とは、子どもたちが積極的な読書活動を行えるように制定されたもので、本来は4月末でしたが、準備や行事の関係で、この日の実施となりました。

3年生は、1時間目はじっくりと読書に浸り、2時間目はその本の紹介を読書カードにまとめました「こんな時にこの本を読もう!」等の項目もあり、どのように紹介しようかと考える姿も見られました。

1,2年生は、今年初めての取組として【ビブリオバトル】を実施しました。これは、お勧めの本を紹介して、その内容を競うもので、事前に各クラスの代表を決め、当日、代表者が全員の前でお勧め本について熱く語りました。それぞれが一生懸命に考えた紹介でしたので、内容も興味深く、学年全体が「読書モード」になっていました。この時間をきっかけに、より多くの方が本を手にするようになればいいですね。ちなみに、ビブリオバトルで紹介された本をいくつかを参考までに。…「また、同じ夢を見ていた」・「不思議駄菓子銭天堂」・「空想科学読本」

「大正浪漫」・「掟上今日子の備忘録」などなど

三年生がじっくりと読書中



二年生は体育館でバトル!



一年生は多目的ホールで。

教育実習の先生が来ています!

5月9日から、教育実習の先生が来られています。家庭科の松本瞬(まつもとひかる)先生と英語科の平山礼嫣(ひらやまれおん)先生です。二人とも黒崎中出身で、皆さんと一緒に学んでいくことを楽しみにしています。松本先生が2週間、平山先生が3週間と短い期間ですが、よろしくお祈りします。

【松本先生】「(放送での自己紹介は)とても緊張しましたが、自分らしい挨拶ができたかなと思います。黒崎中学校の懐かしさを感じながら、皆さんと共に学んでいけたらと考えています。良いスタートができたように感じているので、多くの皆さんと知り合いたいです。」

【平山先生】「黒崎中に久しぶりに来て、みんな仲が良く、挨拶も素晴らしくてびっくりしました。雰囲気がとてもよく感じました。3週間という短い期間ですが、一人でも多くの皆さんと仲良く授業を楽しみたいと思います。よろしくお祈りします。」

*今週の…<カガヤキ★黒中生>

〇5月9日の朝、1年生7人が**財布を拾った**と私に届けに来ました。中に学生証が入っていたので、その学校に電話をして確認し、その日のうちに無事、**持ち主に渡すことができました**。本人もその学校の先生方も、心からの感謝の気持ちを伝えてほしいとこのことで、財布を拾ってくれた7人にその思いを届けましたが、その話を聞いて、皆、笑顔を見せてくれました。心温まる出来事で本当に嬉しかったです。財布を拾って届けてくれた黒中生の皆さん、ありがとうございました。

*** 校長室より ***
財布を拾った1年生が、「自分も財布を落としたことがあり、拾ってくれた人が届けられて、とても嬉しかったので、私もそうしようと思った」と言っていました。自分が受け取った思いやりある行為を第三者に受け渡していくことを「**恩送り**」といいます。恩返しは恩をくださった方にお返しするやり取りですが、「恩送り」は渡す人数に上限はありません。受け取った相手が、何人も人に「恩送り」をしたら、その温かな「恩のバトン」は次々と無限に広がります。今回の優しさの「恩送り」も波紋のように広がっていき、**笑顔とともに黒崎中を包んでいく**のではな
いかと思っています。「恩送り」の心。皆さんも忘れずにいてください。(宮)